

# まちの話題 **topics**

## 8月のできごと



三沢あけみ望郷を唄う

三沢あけみさんの新曲「花咲く季節（ころに）」の発表会が、8月12日、あしびの郷・ちなででありました。この曲は復帰60周年を迎えるにあたり作られた曲で、奄美への思いが込められています。このほか代表曲「島のブルース」も披露され、婦人会の皆さんがバックダンサーを務めました。



心の豊かさを求めて

第4回沖永良部島シンポジウムが、8月2日、フローラル館であり、東北大学大学院の石田秀輝教授による「心豊かなくらしかたのか・た・ち」と題した講演やパネルディスカッションがありました。島の自然を考えながら心豊かに暮らすための方策について議論が交わされました。



うどん道場

生活研究グループの指導のもと、親子でうどん作りを体験する「うどん道場」が、8月17日、中央公民館でありました。食育推進の一環として行われているもので、30名の親子が協力しながら、うどん作りを楽しみ、どのグループもおいしいうどんができあがりました。



訪問入浴車を贈呈

医療法人社団明生会（田畑陽一郎理事長）が、知名町社会福祉協議会に訪問入浴車を寄贈し、8月16日、贈呈式がありました。田畑理事長（写真前列左から3番目）は黒貫字出身で、千葉県を中心に医療・介護施設を運営しており、現在は千葉県医師会の副会長としてご活躍されています。



サマーキャンプ（リーダー研修）

キャンプをとおして、地域におけるリーダーの役割等について研修する「サマーキャンプ」が、8月6、7日に沖泊海浜公園でありました。今年は、16名の小学生が参加し、各種講義やレクリエーションのほか、ウミガメ観察や食事作りなどを実施し、交流を深めました。



ガスコンロを提供

県LPガス協会から町にガスコンロ10台の無償提供があり、8月23日、原田孝志沖永良部ガス協同組合理事長から豊島教育長に対し目録の贈呈がありました。これは子どもたちに家庭科の授業で活用してもらおうとエネルギー（火）の大切さを学んでもらうために贈られたものです。